

平成 27年度 第1回 グローバル人材講演会

研究の出発点としての神戸大学 -文豪谷崎潤一郎の足跡を求めて-

多様な職歴・専門・文化背景を持ち、世界の様々な分野でご活躍の方々による講演会を実施することにより、本学学生にグローバルな視座への転換を図り、海外留学等に対するモチベーションを高めることを目的として、グローバル人材講演会を企画いたしました。**※講演は日本語で行われます。**

日時

平成 **27**年 **11**月**27**日(金) 17:00~18:30

場所

鶴甲第一キャンパスラーニングcommons
(国際文化学部A棟1階)

対象

本学学生・教職員
(事前申込み不要)

講演者

マルツェリナ・レシニチャク

Marcelina Leśniczak 氏



〈略歴〉

ポーランド出身。2004年10月に留学生として来日し、本学日本語・日本文化研修コースに入学する。2005年9月に同コースを修了。帰国後は国立アダム・ミツキエヴィチ大学東洋研究所において日本近代文学を専攻し、谷崎潤一郎について研究する。2006年には同大学修士課程を修了。2012年には博士課程を修了し、「谷崎潤一郎文学における伝統芸能と戯曲作品」をテーマに博士論文を完成させる。2013年3月には博士号取得。

2012年10月から現在にいたるまでニコラウス・コペルニクス大学の日本語・日本文化研究室で助教を務めている。

主催：大学教育推進機構 グローバル教育推進室 鶴甲第一キャンパス N403

E-mail: iphe-ghrd@edu.kobe-u.ac.jp 内線：5256 (コーディネーター 清水)

協力：留学生センター、キャリアセンター